

社長への要請文

千葉市 近 正美さんの要請

三菱重工業株式会社

代表取締役社長 泉澤清次様

2020年6月12日

三菱重工の現状を大変心配しています。

特に、76年前に朝鮮半島から名古屋に連れてきた、女子勤労挺身隊への賃金未払い問題は、どんな言い訳も通用しない、御社の逃れることのできない責任です。

国際企業の三菱重工が、国際的なコンプライアンスと海外での信用は、御社の企業活動の基本のはずです。

私は、三菱重工の泉澤社長、社員の皆さんも、この問題について正しく認識できていると思います。なぜ、高齢の「おばあさん」たちに誠意をもって対応することができないのか疑問に思っています。私は「安倍首相、及び外務省が『誠意ある対応』を禁じている」と考えています。このまま、不誠実を続けることは三菱重工だけでなく、日本の信頼も大きく損なうことにつながります。企業固有の責任として、謝罪と未払い賃金、及び賠償を適正に行うことが必要です。答えはすでに明確です。泉澤社長が正しい答えを示すことが大切だと思っています。

泉澤社長および、御社が今後とも、尊厳のある企業として存続していくためにも、いま誠意を示す最後のチャンスです。この機会を逃さずに行動してください。

半田市 瀬瀬さんの要請

前略
三菱朝鮮女子勤労挺身隊被害者に
謝罪と韓国大法院の判決（分限）を
ベースにした解決を強く求めます。
当該被害者は既に加害者になり、
明日への命もわかりません。彼女らの胸中は、
死んでも死にきれないものだと思います。
世界に冠たる三菱重工佛社に血の通った
人間的良心を示す下さることを切に願います。
被害者佛社の回復がなされることを切に願います。
う。